

杉並総合高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科：情報科 目：社会と情報 単位数：2単位

対象学年組：11R～16R

使用教科書：（高校社会と情報 新訂版 実教出版 社情312）

使用教材：（オリジナル補助プリント）

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション 情報社会と情報 情報モラル ワードプロセッサソフトウェア	教科「情報」の概要 データや情報、知識についての意味を理解する 個人情報 SNS メール タッチタイピング	ICTを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	4
5 月	個人情報の取り扱い 知的財産権と著作権 ワードプロセッサソフトウェア	個人情報の保護 権利の保護、利用、引用 文字によるコミュニケーション	ICTを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	9
6 月	情報セキュリティ アナログとデジタル 情報のデジタル化	暗号化 アナログとデジタルの違い デジタル化のしくみ	ICTを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	8
7 月	期末考査 表計算ソフトウェア	関数	ICTを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	5

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	表計算ソフトウェア 情報の整理	関数 グラフ 表	I C Tを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	4
10 月	表計算ソフトウェア	関数	I C Tを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	6
11 月	表計算ソフトウェア	関数	I C Tを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	6
12 月	期末考査		I C Tを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	3

	指導内容	社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	ネットワーク 情報の伝達 コミュニケーション	プロトコル インターネットの仕組み 情報伝達の手段 注意点 発表の実習	I C Tを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	4
2 月	プレゼンテーション 発表会 	発表の準備 相互評価	I C Tを活用し、ワークシートを提出させ評価する。 観点別評価を基準に総合的に評価を行う。	4
3 月	学年末考査			2